

カメの飼い方

カメの種類と特徴

イシガメ



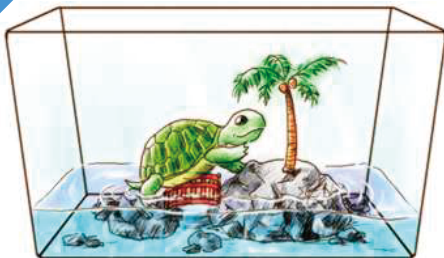
日本産ヌマガメ類。小魚、カエル、エビ、ミミズ、昆虫、水草等を食べます。ゼニガメはこのカメのこどもの時の呼び名です。

アカミミガメ



北アメリカ産ヌマガメ類。エサはイシガメと同じです。ミドリガメは本種やキバラガメのこどもの時の呼び名です。

1 飼育セットの仕方



水温が35度以上になるとカメの健康に良くありません。水を取り替えて下さい。水深はカメの甲羅の2～3倍程度にして下さい。子ガメにはカメハウスかBOXを使うと便利です。

2 エサの量



1.5倍

エサの量はカメの頭の約1.5倍位与えます。食べ残しは取り去ります。寒くなると冬眠するためエサの量は少し減らしてあげて下さい。

3 飼育環境



カメは自分の体温を調節できません。日光に当てて体を温めてあげて下さい。直射日光には当てずに半日陰を作ります。

4 エサの置き方



カメはエサを陸上よりも水中で食べることが多いので、容器にエサ台等を作るのもよいでしょう。

5 水換え



夏場の水換えは毎日行なうこと。春・秋は2～3日に1回程度。

6 冬眠



カメは気温が15度以下になると活動しなくなり、11月～3月頃まで冬眠します。土を少し湿らせて容器いっぱいまで入れ、その上に落ち葉を2～3cm入れてやります。本体とフタの間にビニールを張って湿気が逃げないようにし、日陰の寒い所に置いてやります。

7 冬眠させない場合



冬場、家の中で冬眠させない時は、カメ専用オートヒーターを使用し、水温を20度位にします。エサに専用の栄養剤を混ぜて与えると健康に育てることができます。

8 注意すること

1. カメの体に合った容器を選んで下さい。
2. カメの甲羅を押してブヨブヨした感じのする時はカルシウム・日光浴不足です。少し日光に当てるようにして下さい。
3. 目がふくれていたり、白く膜がはっている、開いていない等の状態の時は、日光浴不足とビタミン不足が原因の場合があります。
4. 子ガメ（銭ガメ）はエサを食べ出すまでエサを柔らかくしたり、イトミミズやミルワーム、魚の身をピンセットに挟んで与えて餌づけをします。

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

▶アドレスはこちら...

<http://www.komeri.com/howto/>